

財 政 事 情 の 公 表

(令和4年度上半期：令和4年4月1日から令和4年9月30日まで)

《 目 次 》

1	令和3年度決算の概要	1
	(1) 一般会計及び各特別会計の決算額	1
	(2) 一般会計決算の概要	1
	(3) 国民健康保険事業特別会計決算の概要	5
	(4) 後期高齢者医療特別会計決算の概要	5
	(5) 介護保険事業特別会計決算の概要	6
2	令和4年度上半期の財政状況	7
	(1) 一般会計及び各特別会計の予算状況	7
	①一般会計	7
	②国民健康保険事業特別会計	8
	③後期高齢者医療特別会計	8
	④介護保険事業特別会計	9
	(2) 一般会計及び各特別会計の執行状況	10
	①一般会計	10
	②国民健康保険事業特別会計	11
	③後期高齢者医療特別会計	11
	④介護保険事業特別会計	12
3	住民の負担の概況	13
	(1) 市税の収入状況	13
4	市債及び一時借入金の状況	14
	(1) 市債	14
	(2) 一時借入金	14
5	財産の状況	15

1 令和3年度決算の概要

(1) 一般会計及び各特別会計の決算額

令和3年度の一般会計及び各特別会計の決算額は、次のとおりです。一般会計の歳入は、新型コロナウイルス感染症対策に関連する国庫支出金及びふるさと寄附金等の減により、14億2,681万2千円の減額となり、歳出では同じく新型コロナウイルス感染症対策に要する事業費等の減により12億3,387万5千円の減額となっています。特別会計は、国民健康保険事業特別会計及び後期高齢者医療特別会計が、被保険者数の減少等により歳入歳出ともに減額となり、介護保険事業特別会計は、国庫支出金及び支払基金交付金等の増により歳入が増となった一方、歳出は基金積立金並びに地域支援事業費等の減により減額となっています。このようなことから一般会計と各特別会計の決算合計額は、令和2年度と比較して、歳入で14億7,153万7千円の減額、歳出で14億906万3千円の減額となりました。

(単位：千円)

区 分	年 度	歳入決算額	歳出決算額
一 般 会 計	R 3	27,206,235	26,374,944
	R 2	28,633,047	27,608,819
	比較	▲ 1,426,812	▲ 1,233,875
国民健康保険事業特別会計	R 3	5,664,078	5,595,685
	R 2	5,795,362	5,756,238
	比較	▲ 131,284	▲ 160,553
後期高齢者医療特別会計	R 3	587,946	586,764
	R 2	594,803	593,547
	比較	▲ 6,857	▲ 6,783
介護保険事業特別会計	R 3	5,586,076	5,416,212
	R 2	5,492,660	5,424,064
	比較	93,416	▲ 7,852
合 計	R 3	39,044,335	37,973,605
	R 2	40,515,872	39,382,668
	比較	▲ 1,471,537	▲ 1,409,063

(2) 一般会計決算の概要

① 決算収支の状況

ア 形式収支及び実質収支

地方財政状況調査に基づく令和3年度の一般会計決算額は、歳入総額 271億5,693万5千円、歳出総額 263億2,564万4千円、歳入歳出差引額（形式収支）は 8億3,129万1千円で、このうち翌年度へ繰り越すべき財源 2億1,504万3千円を差し引いた実質収支は 6億1,624万8千円の黒字となりました。

イ 単年度収支

令和3年度の実質収支から令和2年度の実質収支を差し引いた単年度収支は、2,174万9千円の赤字となりました。

ウ 実質単年度収支

単年度収支に財政調整基金への積立金（669万3千円）と繰上償還金（0円）を加算し、財政調整基金からの取り崩し額（0円）を差し引いた実質単年度収支は、1,505万6千円の赤字となりました。

決算収支の状況

(単位：千円)

区 分		令和3年度	令和2年度	令和元年度
歳入総額	A	27,156,935	28,591,669	23,222,856
歳出総額	B	26,325,644	27,567,441	22,774,717
歳入歳出差引 (A-B)	C	831,291	1,024,228	448,139
翌年度へ繰り越すべき財源	D	215,043	386,231	39,460
実質収支 (C-D)	E	616,248	637,997	408,679
単年度収支	F	▲ 21,749	229,318	▲ 219,296
基金積立金	G	6,693	7,797	7,948
繰上償還金	H	0	0	0
積立金取り崩し額	I	0	300,000	659,494
実質単年度収支 (F+G+H-I)	J	▲ 15,056	▲ 62,885	▲ 870,842

※ 地方財政状況調査より

② 歳入の状況

令和3年度の歳入は、前年度に比べ14億3,473万4千円の減となりました。

市税は、一般機械製造業等の業績回復による法人市民税の増がある一方、農業所得の落ち込みによる個人市民税の減、コロナ課税特例減免による固定資産税の減等があり、6,637万6千円の減額となりました。地方交付税は、普通交付税の需要額算定で臨時経済対策費等の追加算定があったことから、5億1,955万1千円の増となりました。国庫支出金は特別定額給付金事業費の大幅な減額により、24億9,839万8千円の減となりました。県支出金は、茶業、畜産業関連の設備整備補助金等の増により、8億6,855万円の増となっています。また、ふるさと寄附金は前年度より5億1,737万6千円の減となりました。

歳入決算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
市税	3,707,830	13.6	3,774,206	13.2	▲ 66,376
地方譲与税	358,619	1.3	353,718	1.2	4,901
利子割交付金	1,782	0.0	2,061	0.0	▲ 279
配当割交付金	7,353	0.0	6,027	0.0	1,326
株式等譲渡所得割交付金	10,154	0.0	6,097	0.0	4,057
法人事業税交付金	42,236	0.2	18,188	0.1	24,048
地方消費税交付金	844,648	3.1	787,272	2.8	57,376
ゴルフ場利用税交付金	14,512	0.0	12,081	0.0	2,431
自動車税環境性能割交付金	18,447	0.1	13,605	0.0	4,842
地方特例交付金	156,499	0.6	27,478	0.1	129,021
地方交付税	8,365,625	30.8	7,846,074	27.4	519,551
交通安全対策特別交付金	6,887	0.0	6,548	0.0	339
分担金及び負担金	182,013	0.7	258,251	0.9	▲ 76,238
使用料及び手数料	293,779	1.1	279,284	1.0	14,495
国庫支出金	4,850,741	17.9	7,349,139	25.7	▲ 2,498,398
県支出金	2,912,935	10.7	2,044,385	7.2	868,550
財産収入	82,588	0.3	81,076	0.3	1,512
寄附金	2,542,192	9.4	3,080,762	10.8	▲ 538,570
繰入金	504,316	1.9	812,446	2.8	▲ 308,130
繰越金	705,228	2.6	243,739	0.9	461,489
諸収入	102,862	0.4	135,267	0.5	▲ 32,405
市債	1,445,689	5.3	1,453,965	5.1	▲ 8,276
合 計	27,156,935	100.0	28,591,669	100.0	▲ 1,434,734

※ 地方財政状況調査より

※ この財政事情の公表における比率については、表示単位未満の四捨五入により合計欄と一致しない場合があります（以降の表同じ）

③ 歳出の状況

令和3年度の歳出は、前年度に比べ 12億4,179万7千円の減となりました。

ア 目的別分類

総務費は、特別定額給付金給付事業費及びふるさと寄附金事業費等の減により、前年度に比べ 34億6,697万4千円の減となり、民生費は、非課税世帯等臨時特別支援事業費、子育て世帯等臨時特別支援事業費等の増により 9億5,064万5千円の増、衛生費は、新型コロナウイルスワクチン接種事業費等の増により 1億9,573万5千円の増、農林水産業費は、荒茶加工施設費等の増により 5億5,583万7千円の増、商工費は、しごと・観光イノベーションプロジェクト事業費等の増により 1億2,348万5千円の増、土木費は、道路メンテナンス事業費等の増により 1億8,364万5千円の増となりました。

歳出決算額の状況【目的別】

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
議会費	156,821	0.6	165,657	0.6	▲ 8,836
総務費	5,658,964	21.5	9,125,938	33.1	▲ 3,466,974
民生費	8,948,786	34.0	7,998,141	29.0	950,645
衛生費	1,407,093	5.3	1,211,358	4.4	195,735
労働費	0	0.0	0	0.0	0
農林水産業費	2,430,013	9.2	1,874,176	6.8	555,837
商工費	466,252	1.8	342,767	1.2	123,485
土木費	1,750,095	6.6	1,566,450	5.7	183,645
消防費	1,053,549	4.0	955,011	3.5	98,538
教育費	2,004,420	7.6	1,890,637	6.9	113,783
災害復旧費	158,906	0.6	118,636	0.4	40,270
公債費	2,290,745	8.7	2,318,670	8.4	▲ 27,925
その他	0	0.0	0	0.0	0
合 計	26,325,644	100.0	27,567,441	100.0	▲ 1,241,797

※ 地方財政状況調査より

イ 性質別分類

義務的経費は、前年度に比べ 9億1,561万9千円の増となりました。これは、人件費及び公債費では減額となったものの、扶助費において、非課税世帯等臨時特別支援事業費及び子育て世帯等臨時特別支援事業費等の増により10億3,221万6千円の増となったことによるものです。投資的経費は、荒茶加工施設費、道路メンテナンス事業費等の増により 12億3,484万6千円の増額となりました。その他の経費では、補助費等で特別定額給付金給付事業費の減、繰出金で国民健康保険特別会計への繰出金の減となったことなどにより 33億9,226万2千円の減となりました。

歳出決算額の状況【性質別】

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
義務的経費	11,642,461	44.2	10,726,842	38.9	915,619
人件費	3,568,153	13.5	3,656,825	13.3	▲ 88,672
扶助費	5,783,563	22.0	4,751,347	17.2	1,032,216
公債費	2,290,745	8.7	2,318,670	8.4	▲ 27,925
投資的経費	3,577,487	13.6	2,342,641	8.5	1,234,846
普通建設事業費	3,418,581	13.0	2,224,005	8.1	1,194,576
災害復旧事業費	158,906	0.6	118,636	0.4	40,270
その他の経費	11,105,696	42.2	14,497,958	52.6	▲ 3,392,262
物件費	4,092,683	15.6	3,708,669	13.5	384,014
維持補修費	138,682	0.5	159,216	0.6	▲ 20,534
補助費等	2,671,327	10.2	6,206,511	22.5	▲ 3,535,184
積立金	1,820,239	6.9	1,885,213	6.8	▲ 64,974
投資及び出資金・貸付金	820	0.0	720	0.0	100
繰出金	2,381,945	9.0	2,537,629	9.2	▲ 155,684
合 計	26,325,644	100.0	27,567,441	100.0	▲ 1,241,797

※ 地方財政状況調査より

④ 主な財政指標の状況

主な財政指標の状況は、次のとおりです。

ア 財政力指数

財政力指数は、財政基盤の強弱を示すもので、この数値が「1」に近く、あるいは「1」を超えるほど財源に余裕があるとされています。また、「1」を超えると普通交付税は交付されないことになっています。令和3年度の財政力指数は、前年度同様 0.35となりました。

イ 実質収支比率

実質収支比率は、実質収支の額の適否を判断する指標です。令和3年度は 4.6%で、標準値（3～5%）並みとなっています。

ウ 経常収支比率

経常収支比率は、財政構造の弾力性・健全性を判断する指標で、歳出総額のうち人件費、扶助費、公債費等の経常的経費に充てられた市税、普通交付税などの経常的な一般財源に占める割合を表したものです。令和3年度は前年度より 6.0ポイント下がり 87.8%となりました。

エ 実質公債費比率

公債費による財政負担の程度を示すものです。実質公債費比率は、一般会計の公債費だけでなく、公営企業等の公債費への一般会計からの繰出金や一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものなどを含め算定するもので、この比率が18%以上になると地方債の発行に国の許可が必要となり、25%を超えると一般事業等の起債が制限されることとなります。令和3年度は前年度より 0.2ポイント下がり 6.9%となりました。

主な財政指標の状況

(単位：%)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
ア 財政力指数（3か年平均）	0.35	0.35	0.35
イ 実質収支比率	4.60	5.00	3.30
ウ 経常収支比率	87.80	93.80	94.80
エ 実質公債費比率（3か年平均）	6.90	7.10	7.30

※ 地方財政状況調査より

⑤ 市債等現在高の状況

ア 市債現在高の状況

令和3年度末の市債現在高は 190億8,391万6千円で、前年度より 7億7,244万8千円減少しています。

イ 基金現在高の状況

令和3年度末の基金現在高は 120億5,615万6千円で、前年度より 16億5,194万7千円増加しています。

市債等現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
ア 市債現在高	19,083,916	19,856,364	20,626,201
イ 基金現在高	12,056,156	10,404,209	9,111,055
財政調整基金	3,604,153	3,278,460	3,366,263
減債基金	465,970	216,352	215,506
特定目的基金	7,472,238	6,395,688	5,015,749
定額運用基金	513,795	513,709	513,537

※ 地方財政状況調査より

(3) 国民健康保険事業特別会計決算の概要

令和3年度の国民健康保険事業特別会計決算額は、歳入総額 56億6,407万8千円、歳出総額 55億9,568万5千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は 6,839万3千円となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 国民健康保険税	914,342	16.1	950,391	16.4	▲ 36,049
2 使用料及び手数料	362	0.0	433	0.0	▲ 71
3 国庫支出金	1,200	0.0	2,293	0.0	▲ 1,093
4 県支出金	4,238,944	74.8	4,163,836	71.8	75,108
5 財産収入	7	0.0	22	0.0	▲ 15
6 繰入金	468,800	8.3	632,100	10.9	▲ 163,300
7 繰越金	37,125	0.7	38,219	0.7	▲ 1,094
8 諸収入	3,298	0.1	8,068	0.1	▲ 4,770
合 計	5,664,078	100.0	5,795,362	100.0	▲ 131,284

歳出

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	13,224	0.2	12,858	0.2	366
2 保険給付費	4,044,335	72.3	4,010,043	69.7	34,292
3 国民健康保険事業費納付金	1,450,999	25.9	1,674,055	29.1	▲ 223,056
4 保健事業費	58,358	1.0	45,234	0.8	13,124
5 基金積立金	7	0.0	22	0.0	▲ 15
6 公債費	0	0.0	3	0.0	▲ 3
7 諸支出金	28,762	0.5	14,023	0.2	14,739
8 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	5,595,685	100.0	5,756,238	100.0	▲ 160,553

基金現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
国民健康保険財政調整基金	8,416	22,152	55,030

(4) 後期高齢者医療特別会計決算の概要

令和3年度の後期高齢者医療特別会計決算額は、歳入総額 5億8,794万6千円、歳出総額 5億8,676万4千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は 118万2千円となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 後期高齢者医療保険料	372,057	63.3	376,242	63.3	▲ 4,185
2 使用料及び手数料	46	0.0	46	0.0	0
3 繰入金	214,357	36.5	217,209	36.5	▲ 2,852
4 繰越金	1,256	0.2	1,130	0.2	126
5 諸収入	230	0.0	176	0.0	54
合 計	587,946	100.0	594,803	100.0	▲ 6,857

歳出

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	2,644	0.5	2,590	0.4	54
2 後期高齢者医療広域連合納付金	582,932	99.3	589,841	99.4	▲ 6,909
3 諸支出金	1,188	0.2	1,116	0.2	72
4 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	586,764	100.0	593,547	100.0	▲ 6,783

(5) 介護保険事業特別会計決算の概要

令和3年度の介護保険事業特別会計決算額は、歳入総額 55億8,607万6千円、歳出総額 54億1,621万2千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は 1億6,986万4千円となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 保険料	892,915	16.0	878,085	16.0	14,830
2 使用料及び手数料	89	0.0	93	0.0	▲ 4
3 国庫支出金	1,528,418	27.4	1,430,372	26.0	98,046
4 支払基金交付金	1,421,386	25.4	1,403,400	25.6	17,986
5 県支出金	790,927	14.2	777,145	14.1	13,782
6 財産収入	77	0.0	128	0.0	▲ 51
7 繰入金	861,193	15.4	893,929	16.3	▲ 32,736
8 繰越金	68,596	1.2	107,829	2.0	▲ 39,233
9 諸収入	22,475	0.4	1,679	0.0	20,796
合 計	5,586,076	100.0	5,492,660	100.0	93,416

歳出

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	91,412	1.7	94,402	1.7	▲ 2,990
2 保険給付費	5,085,304	93.9	5,035,727	92.8	49,577
3 地域支援事業費	166,926	3.1	178,494	3.3	▲ 11,568
4 基金積立金	31,995	0.6	75,429	1.4	▲ 43,434
5 公債費	0	0.0	0	0.0	0
6 諸支出金	40,575	0.7	40,012	0.7	563
7 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	5,416,212	100.0	5,424,064	100.0	▲ 7,852

基金現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
介護保険介護給付費準備基金	258,173	226,502	190,574

2 令和4年度上半期の財政状況

(1) 一般会計及び各特別会計の予算状況

① 一般会計

令和4年度の当初予算は261億1,343万4千円（繰越事業分17億9,092万5千円を含む）でしたが、その後7回の補正で18億7,732万円を追加し、9月末現計予算額は279億9,075万4千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 市税	3,723,015		3,723,015	13.3
2 地方譲与税	340,814		340,814	1.2
3 利子割交付金	1,970		1,970	0.0
4 配当割交付金	5,039		5,039	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	4,610		4,610	0.0
6 法人事業税交付金	46,280		46,280	0.2
7 地方消費税交付金	731,100		731,100	2.6
8 ゴルフ場利用税交付金	11,222		11,222	0.0
9 環境性能割交付金	13,070		13,070	0.0
10 地方特例交付金	18,610		18,610	0.1
11 地方交付税	7,475,000	2,128	7,477,128	26.7
12 交通安全対策特別交付金	5,500		5,500	0.0
13 分担金及び負担金	118,881	▲ 1,144	117,737	0.4
14 使用料及び手数料	358,834	▲ 12	358,822	1.3
15 国庫支出金	3,691,749	958,901	4,650,650	16.6
16 県支出金	2,983,849	68,125	3,051,974	10.9
17 財産収入	62,824		62,824	0.2
18 寄附金	2,003,801	612,000	2,615,801	9.3
19 繰入金	1,692,228	151,198	1,843,426	6.6
20 繰越金	415,043	106,247	521,290	1.9
21 諸収入	193,795	▲ 5,323	188,472	0.7
22 市債	2,216,200	▲ 14,800	2,201,400	7.9
合 計	26,113,434	1,877,320	27,990,754	100.0

※ 令和3年度からの繰越財源を含む。

歳出予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 議会費	163,165	▲ 1,594	161,571	0.6
2 総務費	4,583,547	682,144	5,265,691	18.8
3 民生費	8,179,944	258,494	8,438,438	30.1
4 衛生費	2,248,148	143,382	2,391,530	8.5
5 農林水産業費	2,432,517	189,913	2,622,430	9.4
6 商工費	311,816	281,433	593,249	2.1
7 土木費	1,851,480	39,130	1,890,610	6.8
8 消防費	1,141,158	4,988	1,146,146	4.1
9 教育費	2,111,671	116,137	2,227,808	8.0
10 災害復旧費	67,943	4,439	72,382	0.3
11 公債費	2,234,161		2,234,161	8.0
12 諸支出金	777,884	162,309	940,193	3.4
13 予備費	10,000	▲ 3,455	6,545	0.0
合 計	26,113,434	1,877,320	27,990,754	100.0

※ 令和3年度からの繰越事業を含む。また、補正額には充用額を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

令和4年度の当初予算は 56億9,700万円でしたが、その後1回の補正で 16万5千円を追加し、9月末現計予算額は 56億9,716万5千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 国民健康保険税	922,177		922,177	16.2
2 使用料及び手数料	100		100	0.0
3 国庫支出金	179		179	0.0
4 県支出金	4,267,676	165	4,267,841	74.9
5 財産収入	10		10	0.0
6 繰入金	502,036		502,036	8.8
7 繰越金	1		1	0.0
8 諸収入	4,821		4,821	0.1
合 計	5,697,000	165	5,697,165	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	15,413	165	15,578	0.3
2 保険給付費	4,155,994		4,155,994	72.9
3 国民健康保険事業費納付金	1,443,902		1,443,902	25.3
4 保健事業費	72,505		72,505	1.3
5 基金積立金	10		10	0.0
6 公債費	10		10	0.0
7 諸支出金	4,166		4,166	0.1
8 予備費	5,000		5,000	0.1
合 計	5,697,000	165	5,697,165	100.0

③ 後期高齢者医療特別会計

令和4年度の当初予算は 6億4,670万円で、これまで補正はなく、9月末現計予算額も同額となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 後期高齢者医療保険料	408,626		408,626	63.2
2 使用料及び手数料	50		50	0.0
3 繰入金	235,769		235,769	36.5
4 繰越金	1		1	0.0
5 諸収入	2,254		2,254	0.3
合 計	646,700	0	646,700	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	6,062		6,062	0.9
2 後期高齢者医療広域連合納付金	639,607		639,607	98.9
3 諸支出金	531		531	0.1
4 予備費	500		500	0.1
合 計	646,700	0	646,700	100.0

④ 介護保険事業特別会計

令和4年度の当初予算は 55億2,840万円でしたが、その後1回の補正で 1億7,224万3千円を追加し、9月末現計予算額は 57億64万3千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 保険料	905,440		905,440	15.9
2 使用料及び手数料	50		50	0.0
3 国庫支出金	1,511,069	▲ 46	1,511,023	26.5
4 支払基金交付金	1,443,131		1,443,131	25.3
5 県支出金	796,438	▲ 23	796,415	14.0
6 財産収入	90		90	0.0
7 繰入金	872,005	2,450	874,455	15.3
8 繰越金	1	169,862	169,863	3.0
9 諸収入	176		176	0.0
合 計	5,528,400	172,243	5,700,643	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	98,954	88	99,042	1.7
2 保険給付費	5,225,468		5,225,468	91.7
3 地域支援事業費	189,753	▲ 119	189,634	3.3
4 基金積立金	12,572	104,208	116,780	2.0
5 公債費	1		1	0.0
6 諸支出金	852	68,066	68,918	1.2
7 予備費	800		800	0.0
合 計	5,528,400	172,243	5,700,643	100.0

(2) 一般会計及び各特別会計の執行状況

① 一般会計

令和4年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は110億4,959万円で、9月末現計予算額に対する収入率は39.5%となっています。また、支出済額は95億3,381万2千円で、9月末現計予算額に対する執行率は34.1%となっています。

歳入の執行状況

(単位：千円, %)

区 分	9 月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 市税	3,723,015	3,851,941	2,635,114	70.8
2 地方譲与税	340,814	107,167	107,167	31.4
3 利子割交付金	1,970	562	562	28.5
4 配当割交付金	5,039	2,773	2,773	55.0
5 株式等譲渡所得割交付金	4,610	0	0	0.0
6 法人事業税交付金	46,280	25,428	25,428	54.9
7 地方消費税交付金	731,100	447,481	447,481	61.2
8 ゴルフ場利用税交付金	11,222	6,510	6,510	58.0
9 環境性能割交付金	13,070	4,337	4,337	33.2
10 地方特例交付金	18,610	23,915	23,915	128.5
11 地方交付税	7,477,128	5,445,327	5,445,327	72.8
12 交通安全対策特別交付金	5,500	3,258	0	0.0
13 分担金及び負担金	117,737	56,465	42,984	36.5
14 使用料及び手数料	358,822	358,871	166,962	46.5
15 国庫支出金	4,650,650	1,642,996	879,789	18.9
16 県支出金	3,051,974	628,451	194,103	6.4
17 財産収入	62,824	49,478	31,008	49.4
18 寄附金	2,615,801	2,009,250	483,394	18.5
19 繰入金	1,843,426	0	0	0.0
20 繰越金	521,290	521,290	521,290	100.0
21 諸収入	188,472	161,900	28,646	15.2
22 市債	2,201,400	2,800	2,800	0.1
合 計	27,990,754	15,350,201	11,049,590	39.5

※ 令和3年度からの繰越財源を含む。

歳出の執行状況

(単位：千円, %)

区 分	9 月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 議会費	161,571	84,975	83,305	51.6
2 総務費	5,265,691	2,418,633	1,732,308	32.9
3 民生費	8,438,438	3,894,454	3,157,101	37.4
4 衛生費	2,391,530	1,053,885	804,983	33.7
5 農林水産業費	2,622,430	945,830	543,083	20.7
6 商工費	593,249	357,586	246,779	41.6
7 土木費	1,890,610	1,126,783	477,817	25.3
8 消防費	1,146,146	837,154	489,943	42.7
9 教育費	2,227,808	1,513,990	856,932	38.5
10 災害復旧費	72,382	53,262	35,197	48.6
11 公債費	2,234,161	1,100,812	1,100,812	49.3
12 諸支出金	940,193	5,552	5,552	0.6
13 予備費	6,545	0	0	0.0
合 計	27,990,754	13,392,916	9,533,812	34.1

※ 令和3年度からの繰越事業を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

令和4年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は24億7,806万3千円で、9月末現計予算額に対する収入率は43.5%となっています。また、支出済額は20億7,069万1千円で、9月末現計予算額に対する執行率は36.3%となっています。

歳入の執行状況

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 国民健康保険税	922,177	1,066,278	439,333	47.6
2 使用料及び手数料	100	625	129	128.7
3 国庫支出金	179	0	0	0.0
4 県支出金	4,267,841	4,146,223	1,869,324	43.8
5 財産収入	10	0	0	2.4
6 繰入金	502,036	100,000	100,000	19.9
7 繰越金	1	64,393	64,393	6439300.0
8 諸収入	4,821	4,776	4,884	101.3
合 計	5,697,165	5,382,295	2,478,063	43.5

歳出の執行状況

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	15,578	8,073	7,638	49.0
2 保険給付費	4,155,994	1,683,481	1,683,061	40.5
3 国民健康保険事業費納付金	1,443,902	541,323	360,882	25.0
4 保健事業費	72,505	24,964	18,276	25.2
5 基金積立金	10	0	0	2.4
6 公債費	10	0	0	0.0
7 諸支出金	4,166	834	834	20.0
8 予備費	5,000	0	0	0.0
合 計	5,697,165	2,258,676	2,070,691	36.4

③ 後期高齢者医療特別会計

令和4年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は1億8,246万6千円で、9月末現計予算額に対する収入率は28.2%となっています。また、支出済額は1億7,437万8千円で、9月末現計予算額に対する執行率は27.0%となっています。

歳入の執行状況

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 後期高齢者医療保険料	408,626	390,684	180,206	44.1
2 使用料及び手数料	50	20	18	35.4
3 繰入金	235,769	1,000	1,000	0.4
4 繰越金	1	1,183	1,183	118300.0
5 諸収入	2,254	61	60	2.6
合 計	646,700	392,947	182,466	28.2

歳出の執行状況

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	6,062	3,565	3,067	50.6
2 後期高齢者医療広域連合納付金	639,607	171,158	171,158	26.8
3 諸支出金	531	154	154	29.0
4 予備費	500	0	0	0.0
合 計	646,700	174,877	174,378	27.0

④ 介護保険事業特別会計

令和4年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は27億1,229万7千円で、9月末現計予算額に対する収入率は47.6%となっています。また、支出済額は22億3,128万1千円で、9月末現計予算額に対する執行率は39.1%となっています。

歳入の執行状況

（単位：千円，％）

区 分	9 月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 保険料	905,440	913,146	447,352	49.4
2 使用料及び手数料	50	88	28	55.8
3 国庫支出金	1,511,023	1,540,105	859,869	56.9
4 支払基金交付金	1,443,131	1,662,910	692,885	48.0
5 県支出金	796,415	762,236	346,470	43.5
6 財産収入	90	6	6	6.6
7 繰入金	874,455	195,000	195,000	22.3
8 繰越金	169,863	169,864	169,864	100.0
9 諸収入	176	835	824	468.0
合 計	5,700,643	5,244,190	2,712,297	47.6

歳出の執行状況

（単位：千円，％）

区 分	9 月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	99,042	78,707	59,250	59.8
2 保険給付費	5,225,468	2,115,077	2,115,077	40.5
3 地域支援事業費	189,634	61,908	56,800	30.0
4 基金積立金	116,780	6	6	0.0
5 公債費	1	0	0	0.0
6 諸支出金	68,918	19,529	149	0.2
7 予備費	800	0	0	0.0
合 計	5,700,643	2,275,227	2,231,281	39.1

3 住民の負担の概況

市財政の中で、市民の皆さんが直接負担するものに市税、負担金、使用料及び手数料があり、これらの財源を自主財源といいます。

自主財源のうち最も大きな比率を占めているのが市税です。令和4年度上半期の市税の収入状況は下記のとおりで、調定額 38億5,194万1千円に対して、収入済額が 26億3,511万4千円で 68.4%の収入率となっています。

(1) 市税の収入状況

科 目	調定額 (千円)	収入済額 (千円)	収入率 (%)
市 民 税	1,182,776	617,134	52.2
固 定 資 産 税	2,372,937	1,731,492	73.0
軽 自 動 車 税	169,960	161,339	94.9
市 た ば こ 税	119,893	119,893	100.0
鉦 産 税	6,375	5,256	82.5
計	3,851,941	2,635,114	68.4

※収入率は小数点第2位を四捨五入。

4 市債及び一時借入金の状況

(1) 市債

市債は、道路改良、学校施設整備や災害復旧事業など一時的に多額の経費を要し、その事業効果が後年度に及ぶ事業の財源に充てるために借り入れ、後年度の市民に応分の負担を求め一定の割合で償還していく長期の借入金です。

【起債目的別】

(単位：千円, %)

区 分	R 3 年度末 現在高	R 4 年 4 月～ 9 月末までの 元金償還額	R 4 年 4 月～ 9 月末までの 借入額	R 4 年 9 月末 現在高	構成比
普通債	11,096,488	683,882	2,800	10,415,406	57.8
総務債	121,666	6,819	0	114,847	0.6
衛生債	20,997	3,093	0	17,904	0.1
農林水産債	41,011	5,851	0	35,160	0.2
商工債	1,102	367	0	735	0.0
土木債	211,498	27,017	2,800	187,281	1.0
公営住宅債	537,185	18,672	0	518,513	2.9
消防債	1,131,635	19,062	0	1,112,573	6.2
教育債	1,532,887	74,259	0	1,458,628	8.1
過疎債	7,498,507	528,742	0	6,969,765	38.7
災害復旧債	253,265	13,742	0	239,523	1.3
土木債	231,989	13,005	0	218,984	1.2
農林水産債	21,276	737	0	20,539	0.1
その他	7,734,163	371,552	0	7,362,611	40.9
減税補てん債	30,008	5,426	0	24,582	0.1
臨時財政対策債	7,644,652	364,605	0	7,280,047	40.4
減収補てん債	59,503	1,521	0	57,982	0.3
合 計	19,083,916	1,069,176	2,800	18,017,540	100.0

【借入先別】

(単位：千円, %)

区 分	R 3 年度末 現在高	R 4 年 4 月～ 9 月末までの 元金償還額	R 4 年 4 月～ 9 月末までの 借入額	R 4 年 9 月末 現在高	構成比
政府資金	14,053,780	855,056	0	13,198,724	73.3
財政融資資金	13,772,050	814,178	0	12,957,872	71.9
簡易生命保険資金	264,222	38,787	0	225,435	1.3
郵便貯金資金	17,508	2,091	0	15,417	0.1
地方公共団体金融機構	3,579,122	125,147	2,800	3,456,775	19.2
その他（銀行等）	1,451,014	88,973	0	1,362,041	7.6
合 計	19,083,916	1,069,176	2,800	18,017,540	100.0

(2) 一時借入金

一時借入金は、歳入と歳出が調和を欠いて、一時的に歳計現金が不足を生じる場合の資金繰りとして借り入れるもので、その限度額は予算で定められています。

なお、令和4年度上半期については、一時借入金の借り入れはありません。

5 財産の状況

本市の主な財産（土地、建物、山林、債権、物品、基金等）の状況は、次のとおりです。

（令和4年9月30日現在）

区 分	現 在 高	内 容
土 地 （ 地 積 ）	15,146,051.15 m ²	行政財産 4,343,681.83 m ²
		公用財産 93,525.96 m ²
		公共用財産 4,250,155.87 m ²
		普通財産 10,802,369.32 m ²
建 物 （ 延 べ 面 積 ）	249,573.00 m ²	行政財産 223,480.66 m ²
		公用財産 15,756.22 m ²
		公共用財産 207,724.44 m ²
		普通財産 26,092.34 m ²
山 林	192,451.43 m ³	立木の推定蓄積量 192,451.43 m ³
動 産	一式	浮棧橋 一式
	1,290 基	石燈籠（小型） 1,290 基
	5 基	石燈籠（大型・対） 5 基
物 権	5	温泉権 5
有 価 証 券	48,178,650 円	株券（九州電力株式会社ほか） 48,178,650 円
出 資 に よ る 権 利	114,852,950 円	出資金（県農業信用基金協会ほか） 69,153,150 円
		出捐金（県信用保証協会ほか） 45,699,800 円
物 品	223 台	公用車 222 台
		旧特攻機 1 台
債 権	3,840,000 円	仏壇産業後継者育成確保貸与資金貸付金 3,840,000 円
基 金	12,642,303,525 円	積立基金 12,128,502,388 円
		財政調整基金 3,917,144,680 円
		減債基金 466,384,280 円
		ひとづくり基金 3,097,113 円
		地域づくり推進基金 16,603,401 円
		快適環境整備基金 39,617,177 円
		ふるさと振興基金 34,552,832 円
		きばいやんせ南九州市ふるさと基金 3,471,249,164 円
		平和基金 680,265,647 円
		地域福祉基金 178,369,793 円
		中山間ふるさと・水と土保全基金 15,012,591 円
		団体営土地改良事業基金 14,852,010 円
		公共施設等整備基金 1,096,262,325 円
		学校整備積立基金 494,091,107 円
		岩崎育英基金 30,000,000 円
		社会教育施設整備基金 367,692,288 円
		庁舎建設整備基金 925,537,803 円
		地域環境整備事業基金 6,371,393 円
		まちづくり支援自動販売機基金 18,554,988 円
		かごしまエコファンドクレジット事業基金 921,742 円
		石油貯蔵施設立地対策等交付金基金 29,690,763 円
		森林環境譲与税基金 51,636,264 円
		国民健康保険財政調整基金 12,415,795 円
		介護保険介護給付費準備基金 258,179,232 円
		定額運用基金 513,801,137 円
		土地開発基金 226,435,486 円
		国民健康保険高額療養資金貸付基金 9,000,000 円
		肉用牛特別導入事業基金 24,000,000 円
		乳用牛導入事業基金 42,000,000 円
		奨学金貸付基金 212,365,651 円